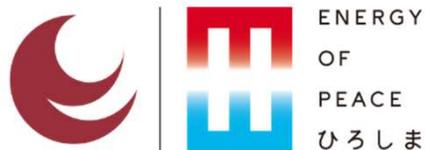




コミュニティ・スクールと 地域学校協働活動の一体的推進



広島県立生涯学習センター

ねらい

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について理解を深める。

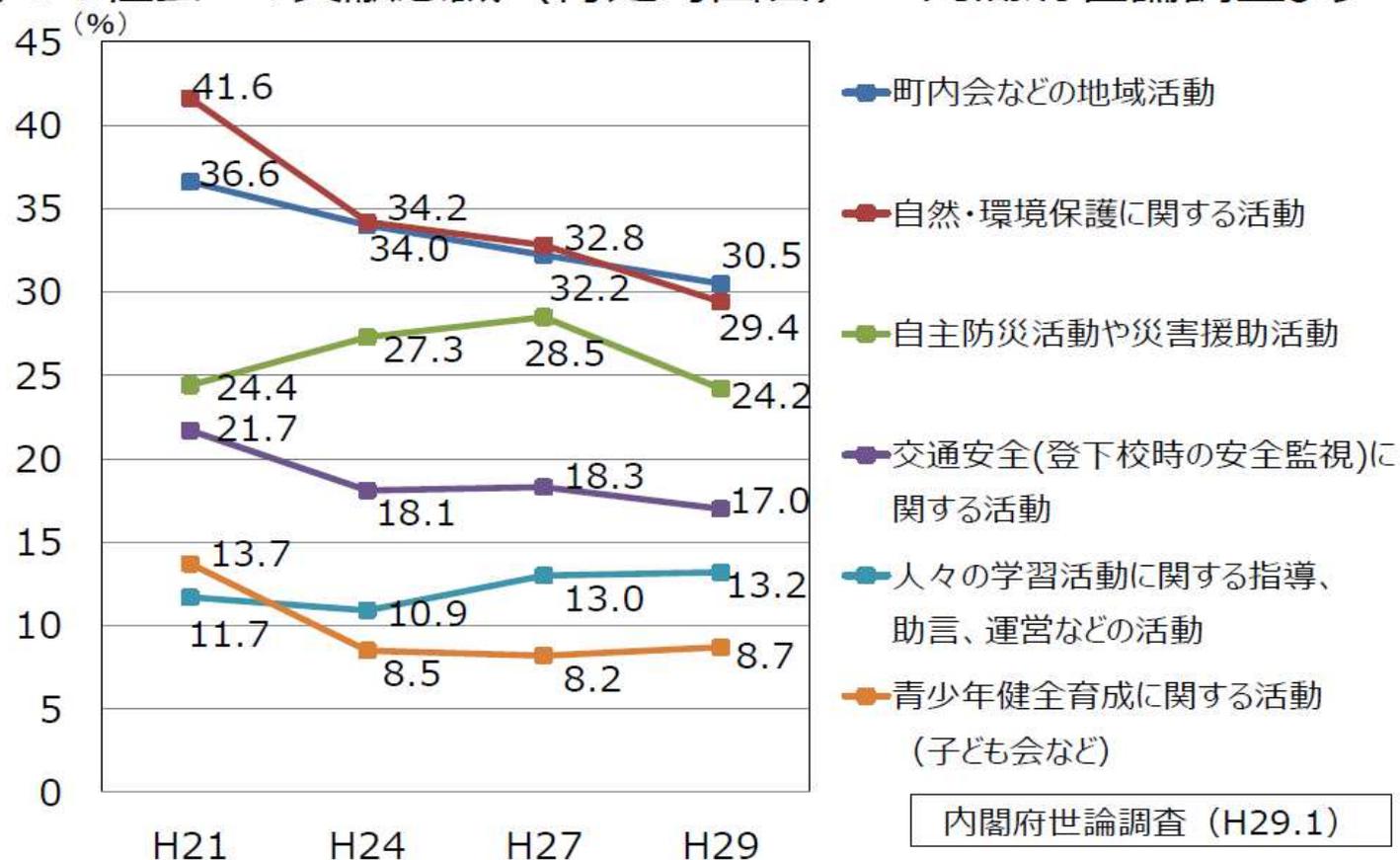
目次

- 1 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動とは
- 2 地域学校協働活動コーディネーターの役割と意義

1 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動とは

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の必要性

人々の社会への貢献意識（肯定的回答）～内閣府世論調査より～



N | t s 独立行政法人教職員支援機構

独立行政法人教職員支援機構（平成30年）「「地域開かれた学校」から「地域とともにある学校へ～コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働～」」
文部科学省初等中等教育局参事官 木村直人

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の必要性

子供たちが生きる未来

**グローバル化、情報化等により、
変化が激しく予測困難な未来**

- 子供たちの65%は、
大学卒業後、今は存在していない職業に就く。
キャシー・デビッドソン氏（ニューヨーク市立大学大学院センター教授）
- 今後10～20年程度で、
約47%の仕事が自動化される可能性が高い。
マイケル・A・オズボーン氏（オックスフォード大学准教授）

NITS 独立行政法人教職員支援機構

独立行政法人教職員支援機構（平成30年）「「地域開かれた学校」から「地域とともにある学校へ～コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働～」」
文部科学省初等中等教育局参事官 木村直人

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の必要性

今後、社会において求められる能力

- “答えのない課題”に最善解を導くことができる能力

- 分野横断的な幅広い知識・俯瞰力

などの能力が、今後一層求められる

(参考：学習指導要領改訂における3つの視点)

- 社会の激しい変化の中でも何が重要かを
主体的に判断できること

- 多様な人々と**協働**していくことができること。

- 新たな価値を**創造**していくとともに新たな問題の
発見・解決につなげていくことができること。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の必要性

これからの教育課程の理念

〈社会に開かれた教育課程〉

教育課程そのものを
社会に開いていくこと

- ① 社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、
よりよい学校教育を通じてよりよい社会づくりを目指すという目標を持ち、
教育課程を介してその理念を社会と共有していくこと。
- ② これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い
関わり合っていくために求められる資質・能力とは何かを、
教育課程において明確化し育んでいくこと。
- ③ 教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、
放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、
学校教育を学校内に閉じずに、
その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。

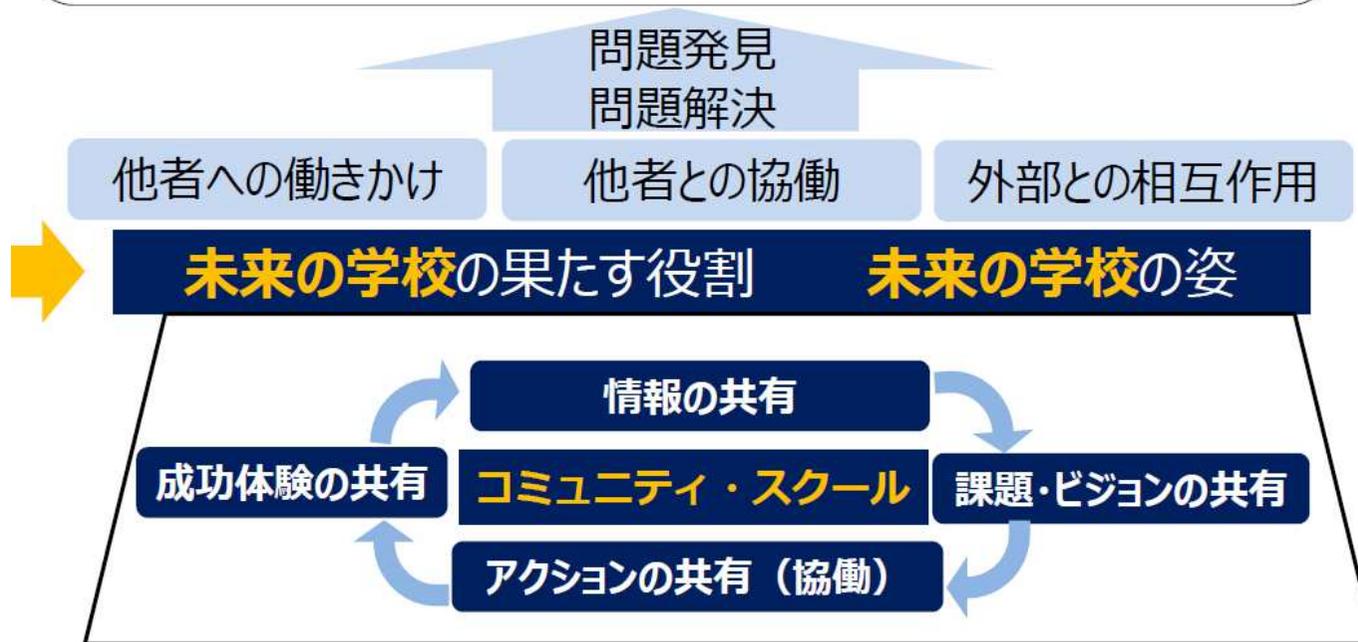
(平成28年8月 中教審教育課程部会～次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめ～より)

n | t s 独立行政法人教職員支援機構

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の必要性

子供たちが生きる未来

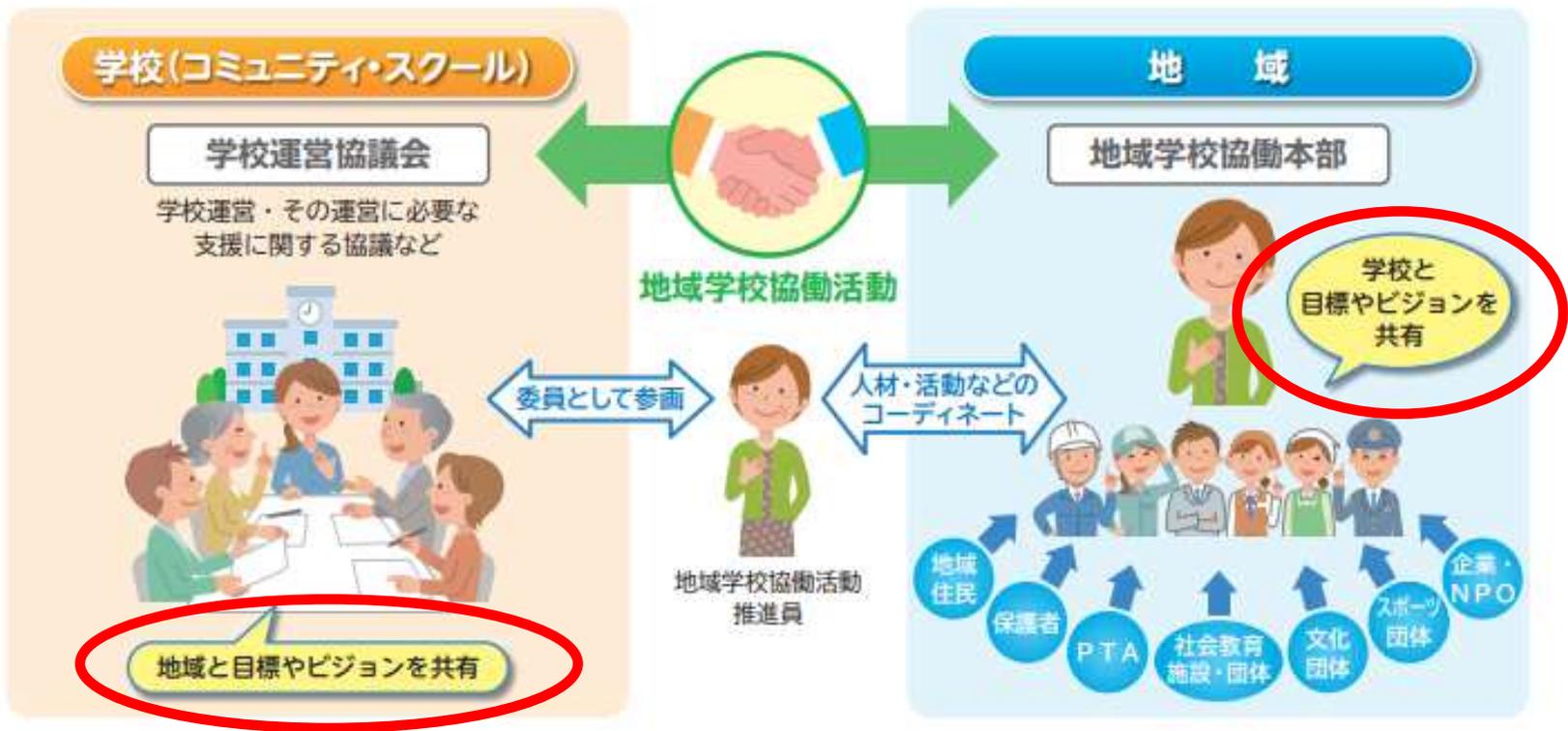
子供たちに、情報化やグローバル化など急激な社会的変化の中でも、
未来の創り手となるために必要な資質・能力を
確実に備えることのできる学校教育を実現する。



N | + S 独立行政法人教職員支援機構

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として

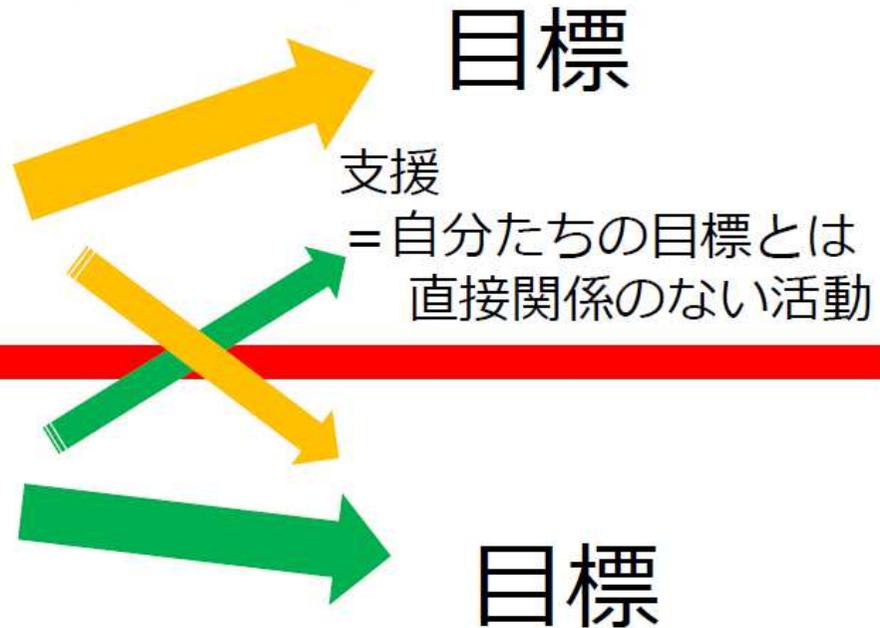


独立行政法人教職員支援機構（平成30年）「「地域開かれた学校」から「地域とともにある学校へ～コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働～」」
文部科学省初等中等教育局参事官 木村直人

なぜ、「連携・協働」が必要なのか

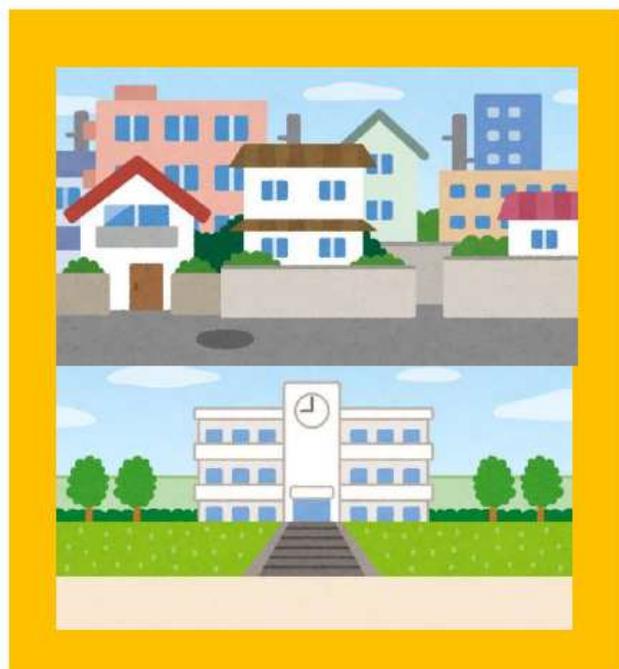
なぜ「貸し借り」になってしまうのか

地域と学校がそれぞれ「第三者」の意識であり、
バラバラな目標に向かっているから



なぜ、「連携・協働」が必要なのか

「貸し借り」にしないために
地域と学校がお互いに「**当事者**」となり、
共通の目標に向かっていく



共通の目標

n | t s 独立行政法人教職員支援機構

コミュニティ・スクールとは

「学校運営協議会」の主な機能と目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第47条の5

<主な機能>

<目的>

① 校長が作成する**学校運営の基本方針を承認**

学校運営のビジョン（教育目標等）を共有し、当事者として協働へつなげるため

② **学校運営**について、教育委員会又は校長に**意見**

広く地域住民等の**意見**を、学校運営に**反映**させるため

③ **教職員の任用**に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に**意見**

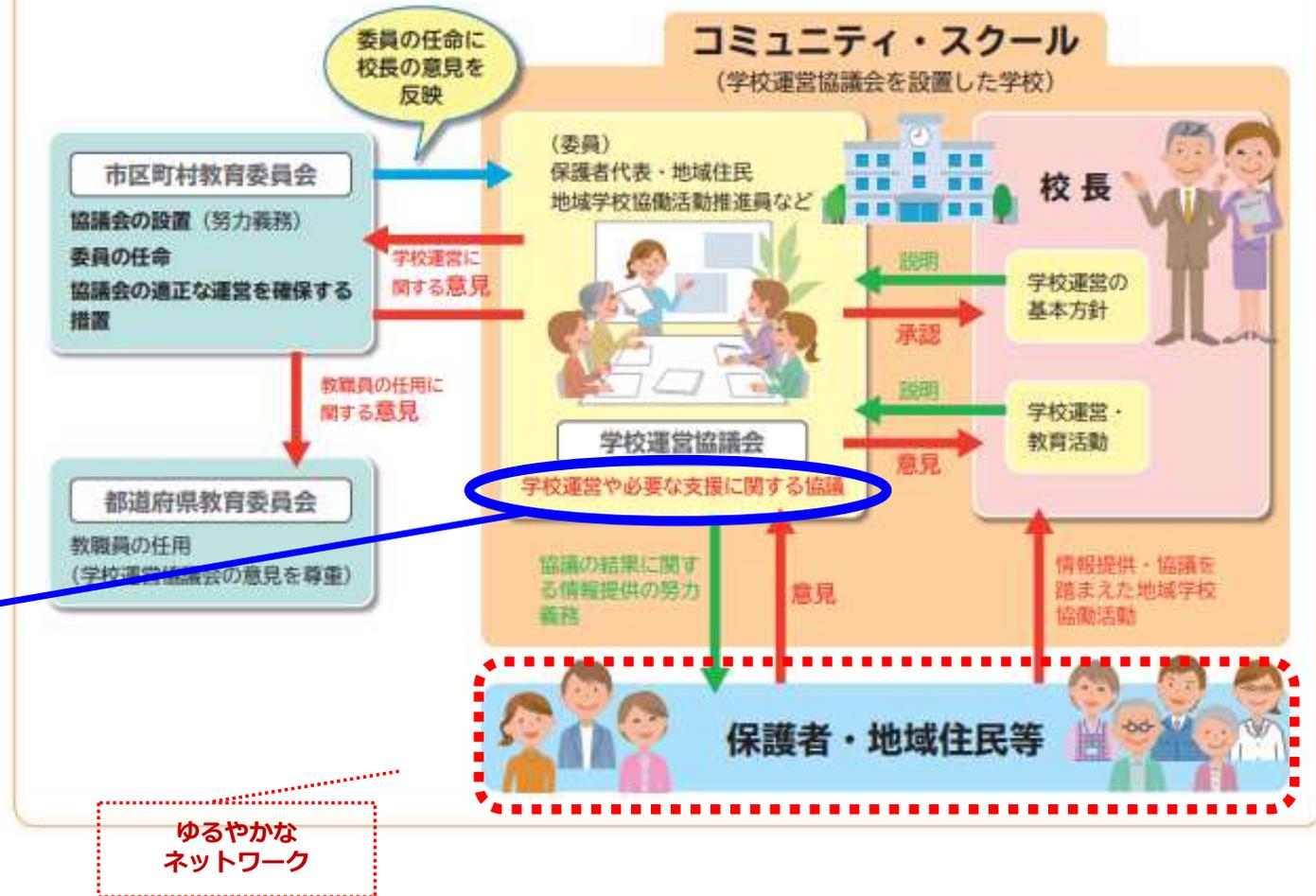
学校の課題解決や教育活動の充実に向けて、**校内体制の整備充実**を図るため

OKではなくLet's

子供を主語に

合意形成

コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）の仕組み



文部科学省（令和2年）「これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」

コミュニティ・スクールとは

「学校運営協議会」の主な機能と目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第47条の5

<主な機能>

① 校長が作成する**学校運営の基本方針**を承認

② **学校運営**について、教育委員会又は校長に**意見**

③ **教職員の任用**に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に**意見**

<目的>

学校運営のビジョン（教育目標等）を共有し、当事者として協働へつなげるため

広く地域住民等の**意見**を、学校運営に**反映**させるため

学校の課題解決や教育活動の充実に向けて、**校内体制の整備充実**を図るため



当事者性

自立性・対等性

持続性

地域学校協働活動とは…

学びによるまちづくり・ 地域課題解決型学習・郷土学習

- 地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動
- 「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動
- 地域の産業や商店街の職場体験学習、郷土の伝統・文化芸能学習 など



放課後子供教室

- 地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動



地域未来塾

- 全ての児童生徒を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援



家庭教育支援活動

- 寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など



学校に対する多様な協力活動

- 登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供 など



地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画

- 地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など

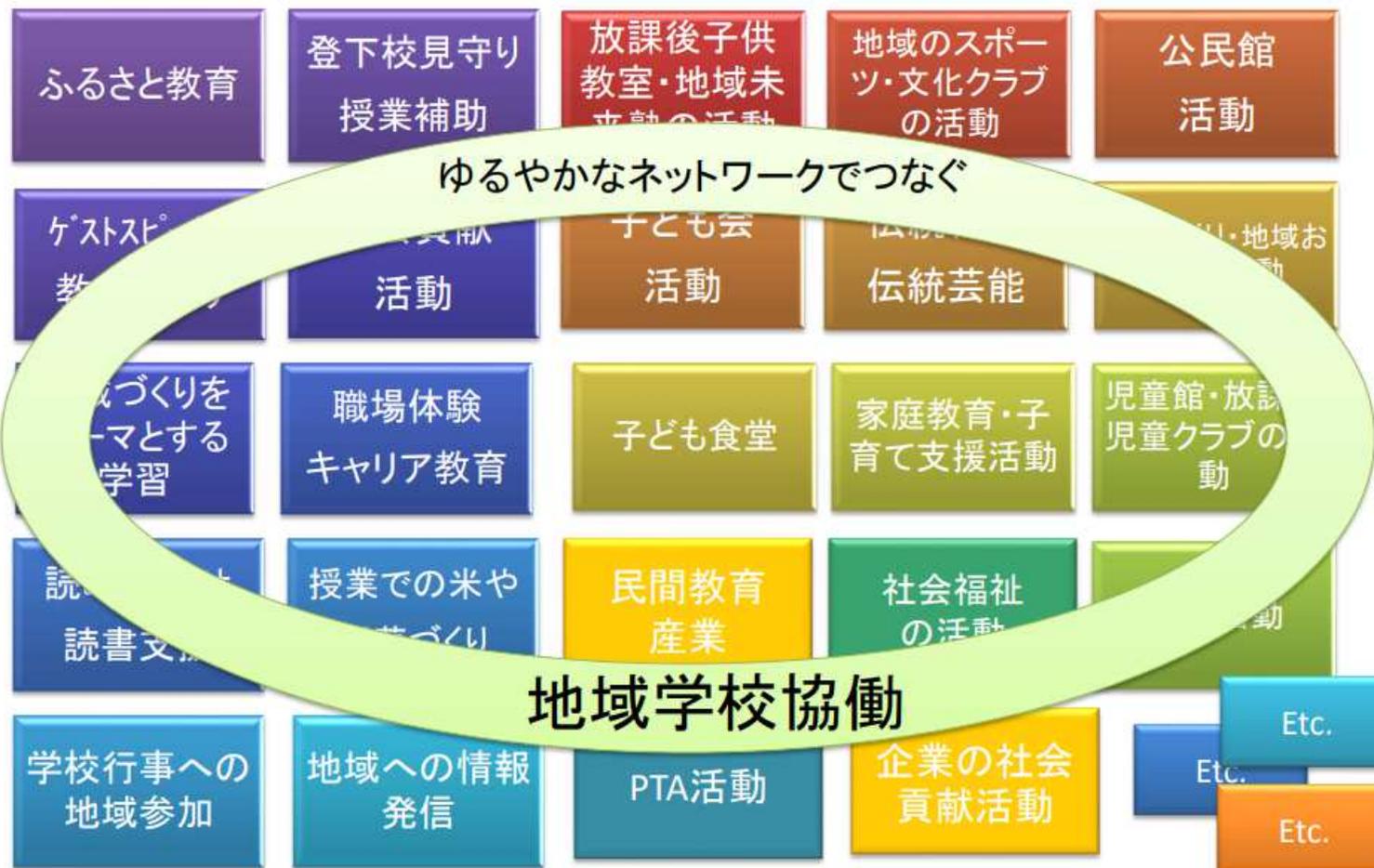


地域学校協働活動とは…

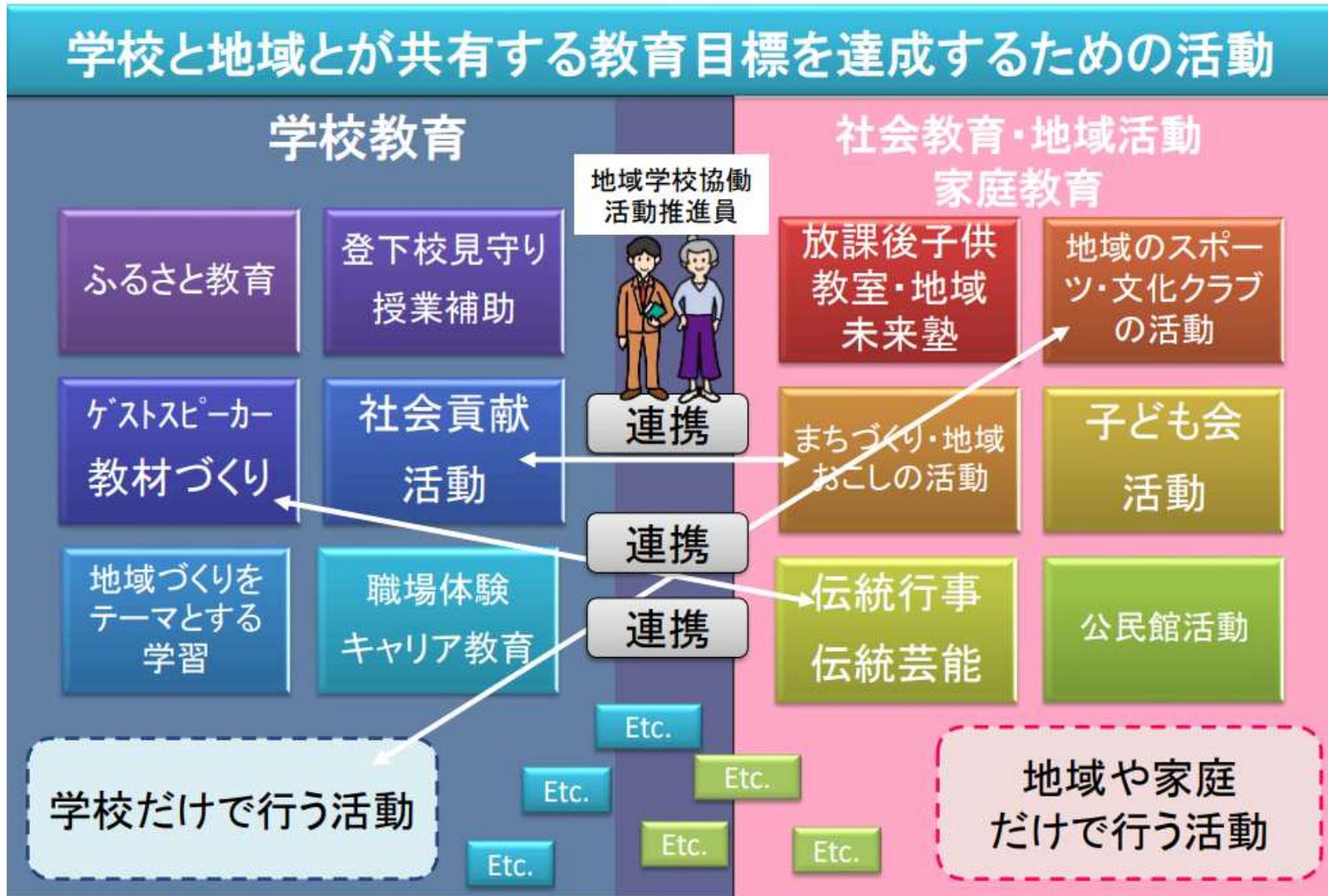


地域学校協働活動とは…

学校と地域とが共有する教育目標を達成するための活動



地域学校協働活動とは…



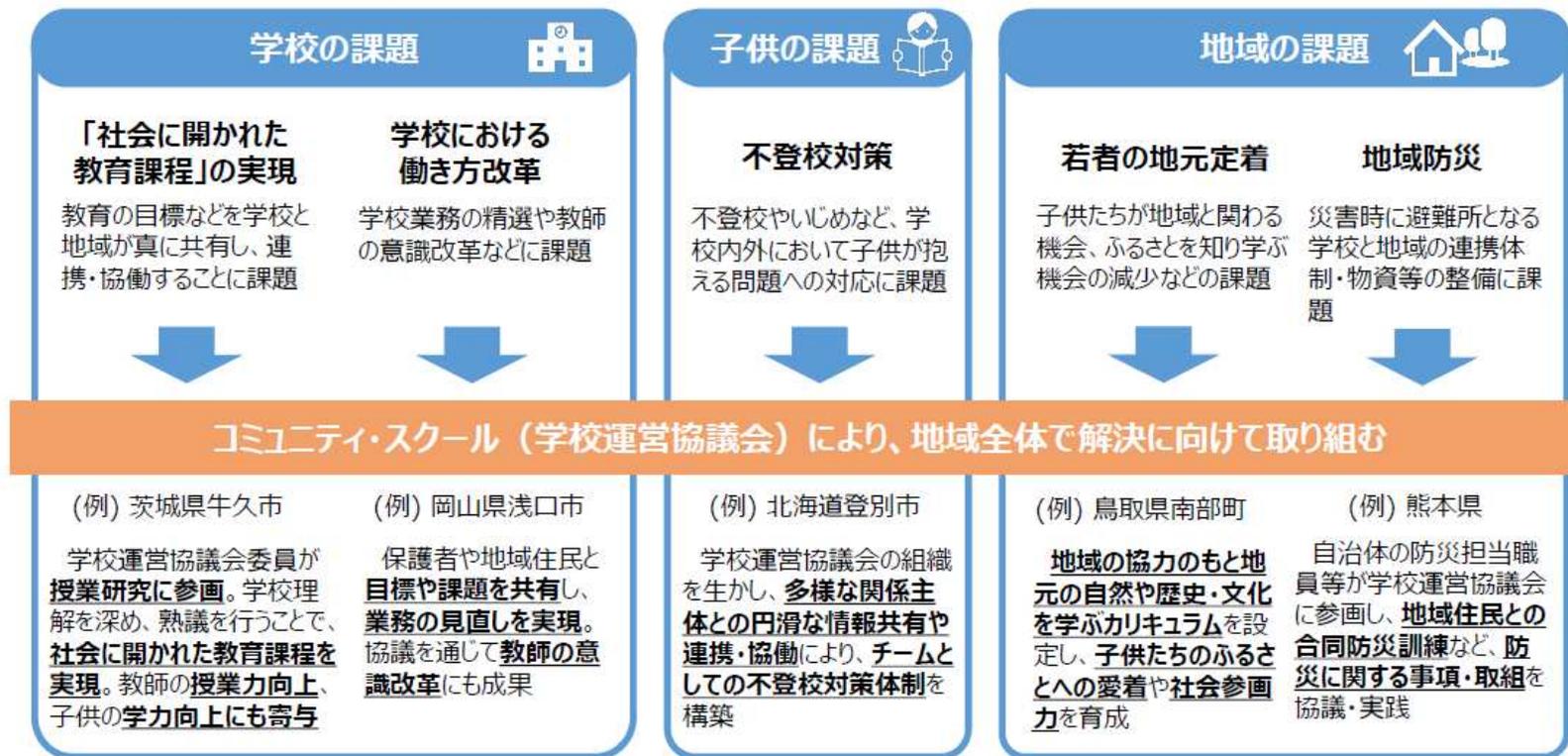
コミュニティ・スクールを活用して

コミュニティ・スクールは、学校と地域をとりまく課題解決のための仕組み（プラットフォーム）

学校や子供たち、地域が抱える様々な課題を学校だけに任せるのではなく、**地域全体で解決を図る**必要性

→ 学校と地域が目標や課題を共有し、協議する**仕組み** = **コミュニティ・スクール**

→ 保護者や地域住民等が**当事者意識**を持って参画することで、様々な取組が活性化



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて

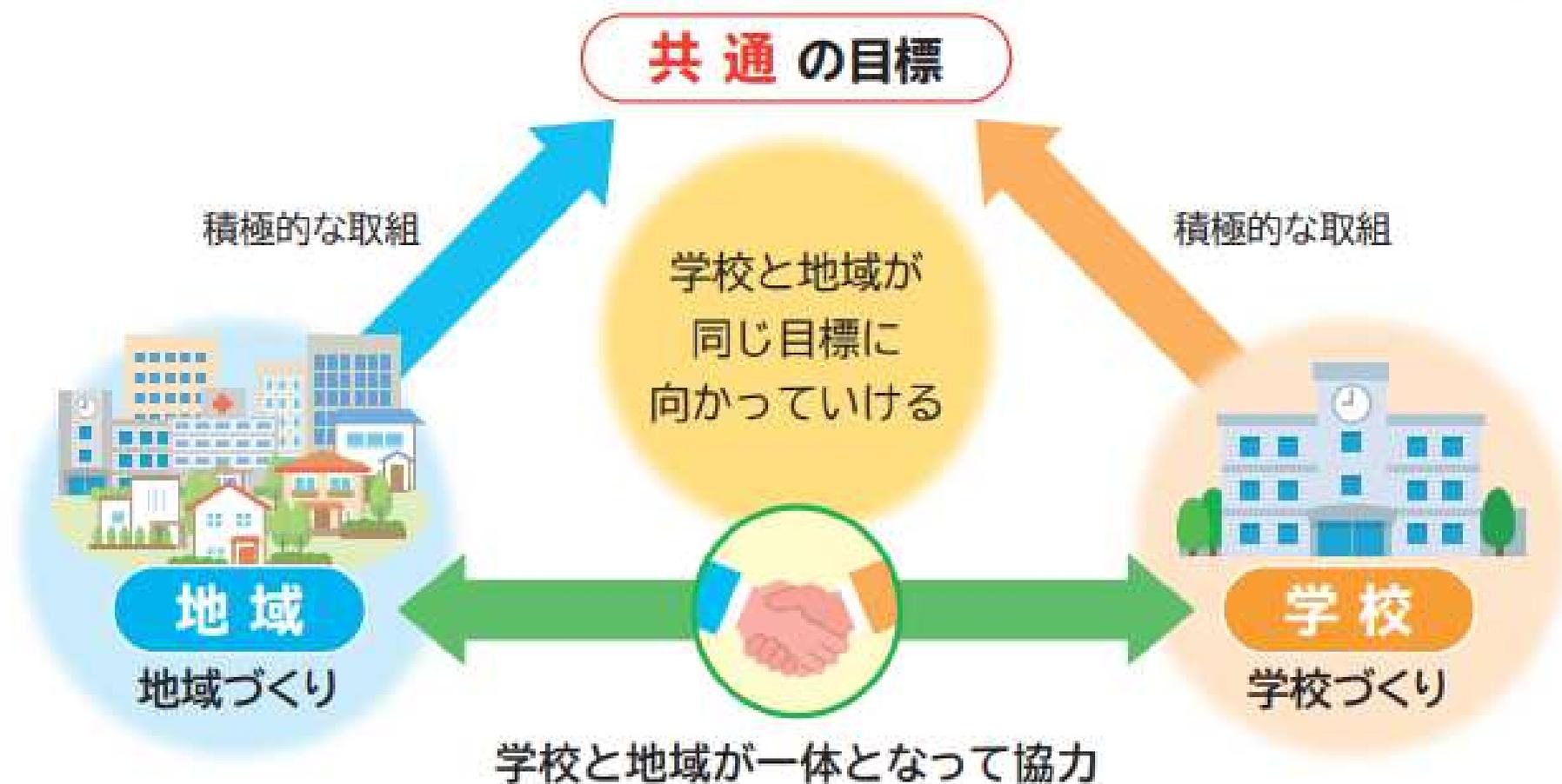
学校と地域、双方から見たPDCA（計画 → 実行 → 評価 → 改善）

効果的かつ持続的な学校運営と地域学校協働活動の仕組みを構築するためには、**学校運営協議会と地域学校協働活動のそれぞれのPDCAを回しつつ**、お互いが連携・協働することが重要です。



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて

学校と地域がパートナーとなることで・・・



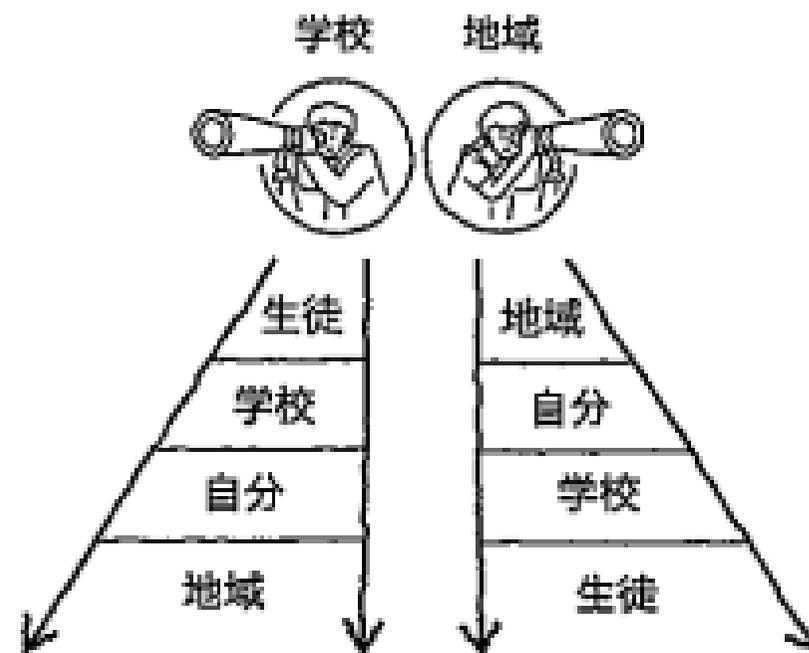
文部科学省(令和2年)「これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」

2 地域学校協働活動コーディネーターの役割と意義

パートナーとなるために（本県の養成講座より）

学校と地域の目線の違い

対話を通して、
「ビジョン」や
「目標」を共有



学校と地域の「違い」を前提とし、お互いの共通の目的を探っていきます

参考：取釜宏行「「開かれた学校」における統合的カリキュラム開発の研究—広島県立大崎海星高等学校における地域協働学習に焦点を当てて—」

地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター等）

1人への委嘱
でも



<社会教育法>

第9条の7

2 地域学校協働活動推進員は、地域学校協働活動に関する事項につき、教育委員会の施策に協力して、**地域住民等と学校との間の情報の共有**を図るとともに、地域学校協働活動を行う**地域住民等に対する助言その他の援助**を行う。

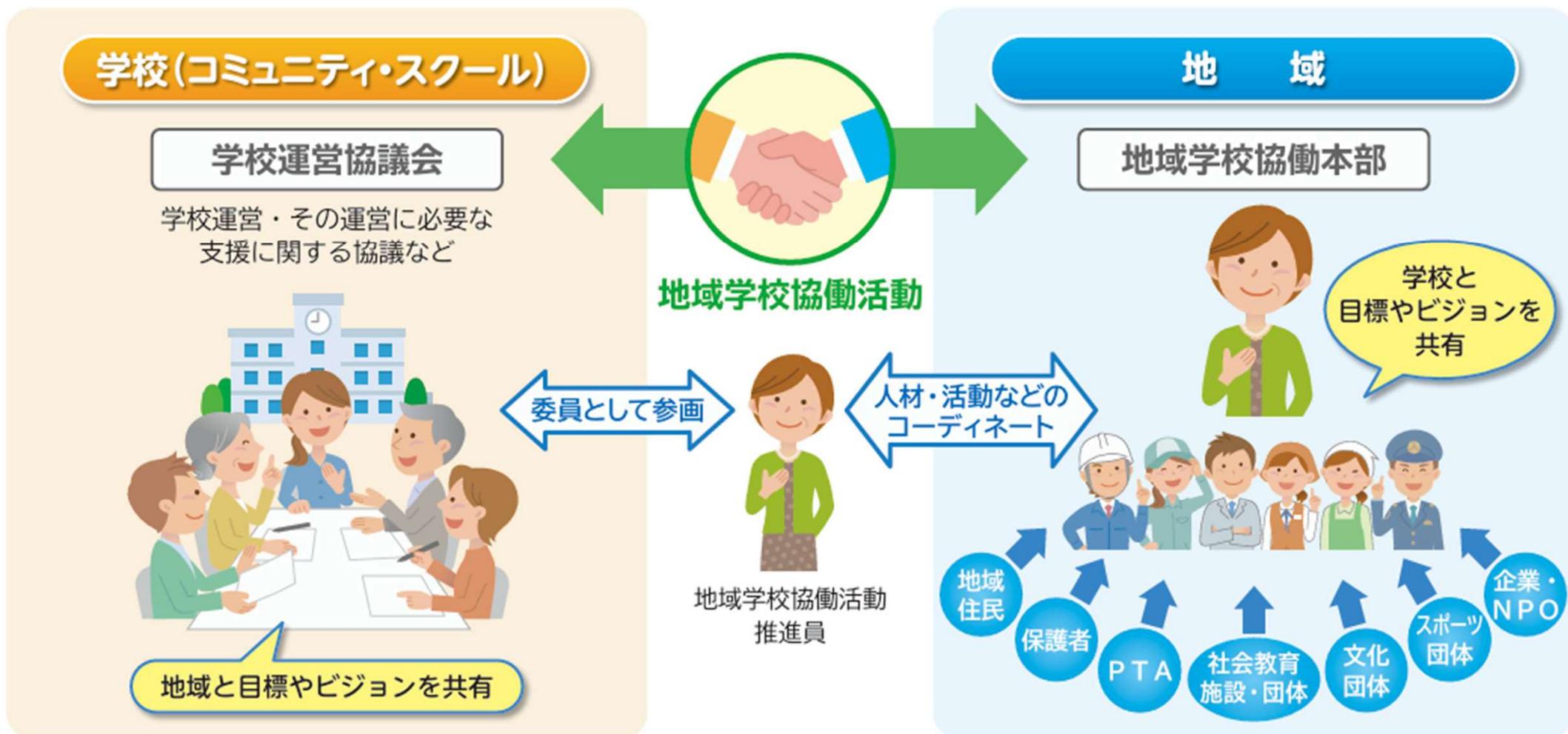
複数への委嘱
でも



学校の運営や必要な地域社会からの支援について協議を行い、その結果を関係者に積極的に情報提供して、**学校・家庭・地域の連携・協力を活性化**する。



地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）として



地域学校協働活動コーディネーターの役割（本県の養成講座より）

- ①関係者の当事者意識・相互理解を育む
- ②地域学校協働活動推進員等のチーム化
- ③地域学校協働活動の推進
- ④地域の教育資源を活用した授業づくり、活動づくり
（コーディネーション）
- ⑤学校と地域との熟議（現状把握・課題分析、ビジョン・
目標の共有、連携・分担・協働等）の促進
（ファシリテーション）

参考：志々田まなみ（国立教育政策研究所総括研究官）「地域学校協働コーディネーターに求められる役割と意義」
令和6年度地域学校協働活動コーディネーター養成講座（兼）理解促進研修講義資料、令和6年6月28日



つなぎ

▶ 関係構築のスペシャリスト



つくり

▶ 活動のプランナー



いかす

▶ 地域資源の
発掘・活用プロデューサー



つなぎ

▶ 関係構築のスペシャリスト

- 地域の人々と信頼関係を築き、
学校と地域をつなぐかけ橋に
なる役割



▶活動のプランナー

- 子供たちの学びを豊かにする
活動を企画・運営する役割



いかす

▶ 地域資源の
発掘・活用プロデューサー

○ 地域の宝（ひと・もの・こと）を
発掘し、活かす役割

地域と学校の連携について振り返ってみましょう

学校と地域の連携について、みなさんの「今」を振り返ってみてください

- その連携は、「学校支援」にとどまっていませんか？
- その連携は、「十分に意見をもらっている」ではありませんか？
- その連携は、「目標を共有」して取組が行われていますか？
- その連携は、様々な学校課題にも対応できる連携ですか？
- その連携は、人が入れ替わっても持続可能な仕組みですか？
- その連携により、人々の「当事者」意識は高まっていますか？
- 何か問題が発生したとき、保護者や地域住民は学校の味方、代弁者となってくれますか？
- その連携は、未来の学校の姿を見据えたものですか？

N | t s 独立行政法人教職員支援機構

独立行政法人教職員支援機構（平成30年）「「地域開かれた学校」から「地域とともにある学校へ～コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働～」」
文部科学省初等中等教育局参事官 木村直人

参考資料

- (1) 独立行政法人教職員支援機構（平成30年） 「「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校へ～コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働～」」 文部科学省初等中等教育局参事官 木村直人
- (2) 文部科学省（令和2年） 「これからの学校と地域ーコミュニティ・スクールと地域学校協働活動」
- (3) 文部科学省（令和6年7月） 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」（山梨県地域とともにある学校づくり推進フォーラム行政説明資料）
- (4) 独立行政法人教職員支援機構（令和5年11月） 「地域とともにある学校づくり～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進～」 国立教育政策研究所総括研究官 志々田まなみ
https://www.nits.go.jp/materials/intramural/files/136_001.pdf （参照2024-8-6）
- (5) 文部科学省総合教育政策局地域学習推進課（令和2年10月） 「コミュニティ・スクールのつくり方（学校運営協議会設置の手引）（令和元年度改訂版）」 学校と地域でつくる学びの未来（文部科学省）
<https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/tukurikataR2.10.pdf> （参照2024-6-25）
- (6) 文部科学省生涯学習局社会教育課地域学校協働推進室（平成30年1月） 「地域学校協働活動ハンドブック」